# (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-358776

(P2001-358776A)

(43)公開日 平成13年12月26日(2001.12.26)

(51) Int.Cl.7		識別記号		FΙ				Ť	-73~ト*(参考)
H04L	12/66			G 0 (	F	13/00		540A	5 K O 3 O
G06F	13/00	5 4 0		H 0 4	1 L	11/20		В	5 K O 3 3
H04Q	7/38			H 0 4	B	7/26		109M	5 K O 6 7
H04L	12/28			H 0 4	1 L	11/00		310B	
	12/46	•						310C	
			審査請求	未請求	請求	マダス マグラス マグラス マグラス マグラ マグラ アイス	OL	(全 9 頁)	最終頁に続く
		-		1				<del></del>	

(21)出願番号 特願

特願2000-178941(P2000-178941)

(22)出顧日

平成12年6月14日(2000.6.14)

(71)出顧人 000006013

三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

(72)発明者 北市 隆一

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三

菱電機株式会社内

(72)発明者 石橋 孝一

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三

菱電機株式会社内

(74)代理人 100089118

弁理士 酒井 宏明

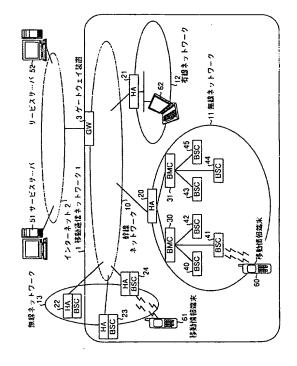
最終頁に続く

# (54) 【発明の名称】 移動通信ネットワークシステム、移動情報端末管理装置、および移動情報端末

# (57)【要約】

【課題】 移動情報端末までのデータ転送にモバイル I Pを用いた場合においても、円滑なサービスを提供することが可能な移動通信ネットワークシステムを得るこ

【解決手段】 本発明にかかる移動通信ネットワークシステムは、インターネット接続により各種サービスを提供可能なサービスサーバと、移動通信ネットワークを介したインターネット接続によりサービスサーバからのサービス通知メッセージを受け取り、所定の接続情報に基づいてサービスを供給可能な無線ネットワーク内に存在する移動情報端末を探索し、所望の端末が前記移動通信ネットワークに接続されている場合に、モバイルIP手順にしたがってサービス通知メッセージを転送する移動情報端末管理装置と、サービス通知メッセージを受け取り、所定のアプリケーションを用いてその内容をユーザに対して表示する移動情報端末と、を備える構成とする。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネット接続により各種サービス を提供可能なサービスサーバと、

移動通信ネットワークを介したインターネット接続によ り前記サービスサーバからのサービス通知メッセージを 受け取り、所定の接続情報に基づいてサービスを供給可 能な無線ネットワーク内に存在する移動情報端末を探索 し、所望の端末が前記移動通信ネットワークに接続され ている場合に、モバイルIP手順にしたがって前記サー ビス通知メッセージを転送する移動情報端末管理装置

前記サービス通知メッセージを受け取り、所定のアプリ ケーションを用いてその内容をユーザに対して表示する 移動情報端末と、

を備えることを特徴とする移動通信ネットワークシステ

【請求項2】 前記サービスサーバは、サービス通知メ ッセージの宛先となる移動情報端末が、前記移動通信ネ ットワークに固定的に接続されているものと仮定して、 サービスを提供することを特徴とする請求項1に記載の 移動通信ネットワークシステム。

【請求項3】 前記移動情報端末管理装置は、電源が投 入されていない移動情報端末、または、前記移動通信ネ ットワークに接続していない移動情報端末、に対するサ ービス通知メッセージを蓄積することを特徴とする請求 項1または2に記載の移動通信ネットワークシステム。

【請求項4】 前記移動情報端末管理装置は、前記蓄積 しておいたサービス通知メッセージを、モバイルIPに おける登録応答メッセージに添付して送信することを特

【請求項5】 前記移動情報端末管理装置は、

前記サービス通知メッセージのサービス種別を判定する 機能を備え、

所望の移動情報端末に通知されることなく同様の複数の サービス通知メッセージを受け取った場合に、保存が必 要であると判定されたメッセージだけを蓄積することを 特徴とする請求項3または4に記載の移動通信ネットワ ークシステム。

【請求項6】 前記移動情報端末管理装置は、複数のサ ービス通知メッセージが蓄積されている場合に、当該サ ービス通知メッセージを所定の優先度にしたがって取捨 選択することを特徴とする請求項3、4または5に記載 の移動通信ネットワークシステム。

【請求項7】 前記移動情報端末管理装置は、前記サー ビス通知メッセージに含まれる有効期間、またはユーザ 要求による有効期限、の範囲にあるサービス通知メッセ ージだけを蓄積することを特徴とする請求項3~6のい ずれか一つに記載の移動通信ネットワークシステム。

【請求項8】 前記移動情報端末管理装置は、内容が更 50 り、所定のアプリケーションを用いてその内容をユーザ

新されたことを通知するためのサービス通知メッセージ を受け取った場合に、予め関連付けておいた、前記登録 応答メッセージの各ビットと前記各種サービスに基づい て、当該更新を最小ビット数で表現することを特徴とす る請求項1~7のいずれか…つに記載の移動通信ネット ワークシステム。

【請求項9】 移動通信ネットワークを介したインター ネット接続によりサービスサーバからのサービス通知メ ッセージを受け取り、

10 所定の接続情報に基づいてサービスを供給可能な無線ネ ットワーク内に存在する移動情報端末を探索し、

所望の端末が前記移動通信ネットワークに接続されてい る場合に、モバイルIP手順にしたがって前記サービス 通知メッセージを転送することを特徴とする移動情報端 末管理装置。

【請求項10】 電源が投入されていない移動情報端 末、または、前記移動通信ネットワークに接続していな い移動情報端末、に対するサービス通知メッセージを蓄 積することを特徴とする請求項9に記載の移動情報端末 管理装置。

【請求項11】 前記蓄積しておいたサービス通知メッ セージを、モバイルIPにおける登録応答メッセージに 添付して送信することを特徴とする請求項10に記載の 移動情報端末管理装置。

【請求項12】 前記サービス通知メッセージのサービ ス種別を判定する機能を備え、

所望の移動情報端末に通知されることなく同様の複数の サービス通知メッセージを受け取った場合に、保存が必 要であると判定されたメッセージだけを蓄積することを 徴とする請求項3に記載の移動通信ネットワークシステ 30 特徴とする請求項10または11に記載の移動情報端末 管理装置。

> 【請求項13】 複数のサービス通知メッセージが蓄積 されている場合に、当該サービス通知メッセージを所定 の優先度にしたがって取捨選択することを特徴とする請 **求項10、11または12に記載の移動情報端末管理装** 置。

> 【請求項14】 前記サービス通知メッセージに含まれ る有効期間、またはユーザ要求による有効期限、の範囲 にあるサービス通知メッセージだけを蓄積することを特 徴とする請求項10~13のいずれか一つに記載の移動 情報端末管理装置。

> 【請求項15】 内容が更新されたことを通知するため のサービス通知メッセージを受け取った場合に、予め関 連付けておいた、前記登録応答メッセージの各ビットと 前記各種サービスに基づいて、当該更新を最小ビット数 で表現することを特徴とする請求項9~14のいずれか 一つに記載の移動情報端末管理装置。

> 【請求項16】 モバイルIP手順にしたがって移動情 報端末管理装置からサービス通知メッセージを受け取

に対して表示することを特徴とする移動情報端末。

### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯電話、ベージャ、ノートパソコン等の移動情報端末までのデータ転送に、IP (Internet Protocol)を用いた移動通信ネットワークシステムに関するものであり、特に、移動情報端末の電源(ON/OFF)および電波の状態にかかわらず円滑な情報通信サービスを提供可能な移動通信ネットワークシステム、当該システムを構成する移動情報端末管理 10装置および移動情報端末に関するものである。

#### [0002]

【従来の技術】以下、従来の移動通信ネットワークシステムについて説明する。たとえば、移動情報端末に対して情報通信サービスを提供可能な従来の移動通信ネットワークシステムとしては、特開平10-234085公報に記載の「双方向ワイヤレス・メッセージ通信システム」がある。

【0003】図4は、上記公報に記載された従来の移動通信ネットワークシステムの構成を示す図である。図4において、101は双方向メッセージ通信装置(ページャ)であり、102はユーザエージェントであり、103は双方向メッセージ通信網であり、104は電話機であり、105は電子メールであり、106はワールド・ワイド・ウェブ(WWW)であり、107は公衆交換電話網であり、108はセルラーネットワークであり、109はデータネットワークである。

【0004】この双方向ワイヤレス・メッセージ通信シ ステムにおいては、双方向メッセージ通信網103がユ ーザエージェント102を持ち、このユーザエージェン 30 ト102がメッセージを管理している。たとえば、双方 向メッセージ通信装置101から送信されたメッセージ は、…旦、ユーザエージェント102に蓄積される。そ して、ユーザエージェント102では、そのメッセージ の宛先やメッセージ内容、および宛先端末状態などに基 づいて、適切なネットワーク(公衆交換電話網107、 セルラーネットワーク108、データネットワーク10 9等)を選択し、そのネットワークを介してメッセージ を送信する。一方、各ネットワークからのメッセージ は、一旦、ユーザエージェント102に蓄積され、ユー ザエージェント102では、双方向メッセージ通信装置 101の状態を判断後、そのメッセージを宛先である双 方向メッセージ通信装置101に対して送信する。

【0005】なお、ここで使用されているユーザエージェント102は、メッセージ通信サーバの機能を包含する、たとえば、アプリケーションサーバに近い位置付けであり、ネットワークのデータ転送プロトコルは取り扱っていない。

【0006】また、移動情報端末に対して情報通信サー ションを用いてその内容をユーザに対して ビス(情報提供サービス)を提供可能な他の移動通信ネ 50 情報端末と、を備えることを特徴とする。

ットワークシステムとしては、たとえば、ユーザからの 要求なしにサーバ側から情報を通知するサービス、いわ ゆる「プッシュ型」、と呼ばれる技術を用いたシステム がある。このシステムを用いた場合、ユーザは、WWW サーバへアクセス操作を行わなくても、自動的に最新情 報が得られる。ただし、プッシュ型技術は、サーバがク ライアントに対して、一方的に情報を送るのではなく、 事前にクライアントが指定した情報を取り込むことで実 現している。

) 【0007】なお、情報提供サービス以外の、携帯電話 網を用いたプッシュ型のサービスには、たとえば、電子 メール着信通知等がある。これは、電子メールサーバと 移動情報端末の位置管理装置との連携で成り立ってい る。

#### 100081

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記、 従来の移動通信ネットワークシステムにおける、プッシュ型技術を利用した情報提供サービスでは、サービス元 がそれぞれ独自の技術を使い、データの互換性がないた め、クライアント側で、取り込みたい情報に必要なソフトを用意しなければならない、という問題があった。

【0009】また、プッシュ型技術を用いた従来の移動 通信ネットワークシステムのデータ転送に、標準規格化 されている「モバイルIP」を用いたものも考えられる が、たとえば、移動情報端末の電源を切っている場合が あること、常に電波状況が変化すること、などから、ユ ーザに情報を確実に転送することが難しいため、現状の 携帯電話網において、移動情報端末までのデータ転送 に、モバイルIPを用いたものはない。

(0 【0010】本発明は、上記に鑑みてなされたものであって、移動情報端末までのデータ転送にモバイルIPを用いた場合においても、円滑な情報通信サービスを提供することが可能な移動通信ネットワークシステム、そのシステムを構成する移動情報端末管理装置および移動情報端末を得ることを目的とする。

# [0011]

【課題を解決するための手段】上述した課題を解決し、目的を達成するために、本発明にかかる移動通信ネットワークシステムにあっては、インターネット接続により各種サービスを提供可能なサービスサーバと、移動通信ネットワークを介したインターネット接続により前記サービスサーバからのサービス通知メッセージを受け取り、所定の接続情報に基づいてサービスを供給可能な無線ネットワーク内に存在する移動情報端来を探索し、所望の端末が前記移動通信ネットワークに接続されている場合に、モバイルIP手順にしたがって前記サービス通知メッセージを転送する移動情報端来管理装置と、前記サービス通知メッセージを受け取り、所定のアプリケーションを用いてその内容をユーザに対して表示する移動情報端末と、ためラスニトを整数とする

【0012】つぎの発明にかかる移動通信ネットワークシステムにおいて、前記サービスサーバは、サービス通知メッセージの宛先となる移動情報端末が、前記移動通信ネットワークに固定的に接続されているものと仮定して、サービスを提供することを特徴とする。

【0013】つぎの発明にかかる移動通信ネットワークシステムにおいて、前記移動情報端末管理装置は、電源が投入されていない移動情報端末、または、前記移動通信ネットワークに接続していない移動情報端末、に対するサービス通知メッセージを蓄積することを特徴とする。

【0014】つぎの発明にかかる移動通信ネットワークシステムにおいて、前記移動情報端末管理装置は、前記蓄積しておいたサービス通知メッセージを、モバイル1 Pにおける登録応答メッセージに添付して送信することを特徴とする。

【0015】つぎの発明にかかる移動通信ネットワークシステムにおいて、前記移動情報端末管理装置は、前記サービス通知メッセージのサービス種別を判定する機能を備え、所望の移動情報端末に通知されることなく間様の複数のサービス通知メッセージを受け取った場合に、保存が必要であると判定されたメッセージだけを蓄積することを特徴とする。

【0016】つぎの発明にかかる移動通信ネットワークシステムにおいて、前記移動情報端末管理装置は、複数のサービス通知メッセージが蓄積されている場合に、当該サービス通知メッセージを所定の優先度にしたがって取捨選択することを特徴とする。

【0017】つぎの発明にかかる移動通信ネットワークシステムにおいては、前記移動情報端末管理装置は、前 30記サービス通知メッセージに含まれる有効期間、またはユーザ要求による有効期限、の範囲にあるサービス通知メッセージだけを蓄積することを特徴とする。

【0018】つぎの発明にかかる移動通信ネットワークシステムにおいては、前記移動情報端末管理装置は、内容が更新されたことを通知するためのサービス通知メッセージを受け取った場合に、予め関連付けておいた、前記登録応答メッセージの各ビットと前記各種サービスに基づいて、当該更新を最小ビット数で表現することを特徴とする。

【0019】 つぎの発明にかかる移動情報端末管理装置にあっては、移動通信ネットワークを介したインターネット接続によりサービスサーバからのサービス通知メッセージを受け取り、所定の接続情報に基づいてサービスを供給可能な無線ネットワーク内に存在する移動情報端末を探索し、所望の端末が前記移動通信ネットワークに接続されている場合に、モバイルIP手順にしたがって前記サービス通知メッセージを転送することを特徴とする。

【0020】つぎの発明にかかる移動情報端末管理装置 50 ウェイ装置であり、10は移動通信ネットワーク1内の

6

にあっては、電源が投入されていない移動情報端末、または、前記移動通信ネットワークに接続していない移動情報端末、に対するサービス通知メッセージを蓄積することを特徴とする。

【0021】つぎの発明にかかる移動情報端末管理装置にあっては、前記蓄積しておいたサービス通知メッセージを、モバイルIPにおける登録応答メッセージに添付して送信することを特徴とする。

【0022】つぎの発明にかかる移動情報端来管理装置 10 にあっては、前記サービス通知メッセージのサービス種 別を判定する機能を備え、所望の移動情報端末に通知さ れることなく同様の複数のサービス通知メッセージを受 け取った場合に、保存が必要であると判定されたメッセ ージだけを蓄積することを特徴とする。

【0023】つぎの発明にかかる移動情報端末管理装置 にあっては、複数のサービス通知メッセージが蓄積され ている場合に、当該サービス通知メッセージを所定の優 先度にしたがって取捨選択することを特徴とする。

【0024】つぎの発明にかかる移動情報端末管理装置 20 にあっては、前記サービス通知メッセージに含まれる有 効期間、またはユーザ要求による有効期限、の範囲にあ るサービス通知メッセージだけを蓄積することを特徴と する。

【0025】つぎの発明にかかる移動情報端末管理装置にあっては、内容が更新されたことを通知するためのサービス通知メッセージを受け取った場合に、予め関連付けておいた、前記登録応答メッセージの各ビットと前記各種サービスに基づいて、当該更新を最小ビット数で表現することを特徴とする。

30 【0026】つぎの発明にかかる移動情報端末にあっては、モバイルIP手順にしたがって移動情報端末管理装置からサービス通知メッセージを受け取り、所定のアプリケーションを用いてその内容をユーザに対して表示することを特徴とする。

[0027]

【発明の実施の形態】以下に、本発明にかかる移動通信 ネットワークシステム、移動情報端末管理装置、および 移動情報端末の実施の形態を図面に基づいて詳細に説明 する。なお、この実施の形態によりこの発明が限定され 40 るものではない。

【0028】実施の形態1.図1は、本発明にかかる移動通信ネットワークシステムの構成を示す図である。本実施の形態においては、後述する移動情報端末管理装置が、インターネットやイントラネット等のIPネットワークと相互接続し、移動情報端末までのデータ転送にモバイルIPを用いる。

【0029】図1において、1は移動通信ネットワークであり、2はインターネットであり、3は移動通信ネットワーク1とインターネット2とを相互接続するゲートウェイ装置であり、10は移動通信ネットワーク1内の

幹線ネットワークであり、11および13は移動通信ネ ットワーク1内の無線移動情報端末を収容可能な無線ネ ットワークであり、12は移動通信ネットワーク1内の 有線移動情報端末を収容可能な有線ネットワークであ-り、20および21は移動情報端末の移動情報を管理す る移動情報端末管理装置(ホームエージェント: H A)、22,23および24はHA機能に、IPレイヤ における移動管理機能とともに、無線レベルでの移動管 理機能を備える移動情報端末管理装置であり、30およ び31は基地局(BSC)を管理する基地局管理装置 (BMC) であり、40, 41, 42, 43, 44およ び45は無線移動情報端末を収容する基地局であり、5 1および52はインターネット上に接続されているサー ビスサーバであり、60、61は移動情報端末であり、 62はノートパソコンである。

【0030】つぎに、上記通信ネットワークシステム内 の処理について詳細に説明する。たとえば、インターネ ット2に接続されているサービスサーバ51は、特定の 情報提供サービスの内容が更新されると、そのサービス を受けることができるユーザとして事前に登録された移 20 動情報端末60のアドレスに対して、サービス通知メッ セージをインターネット2上に転送する。このとき、サ ービスサーバ51では、移動情報端末60の接続状態に かかわらず、サービス通知メッセージを転送する。そし て、転送されたメッセージは、IPにしたがって移動通 信ネットワーク1までルーティングされ、移動情報端末 60が収容された無線ネットワーク1内のHA20に到

【0031】HA20では、自身が持つ接続情報を参照 し、移動情報端末60が移動通信ネットワーク1に接続 されている場合に、モバイルIP手順にしたがって、サ ービス通知メッセージを移動情報端末60に転送する。

【0032】ここで、たとえば、移動情報端末60の電 源がOFFの場合や、電波状況の悪い場所に存在する場 合など、移動通信ネットワーク1に接続されていない場 合には、サービス通知メッセージをHA20で蓄積/保 存する。なお、サービス通知メッセージ以外の通信デー タについては、HA20で廃棄するか、または、Intern et Control Message Protocol (ICMP) で規定され る手順に基づき、Destination Unreachableパケットを データ送信元に返信する。

【0033】ただし、ここでは特に規定しないが、移動 情報端末60が移動通信ネットワーク1に接続されてい るか、いないかを判別する方法としては、たとえば、

「IPより下位レイヤの情報の利用する」、もしくは 「モバイルIP手順を利用する」等、実装によってさま ざまな方法が考えられる。

【0034】図2は、本発明にかかる移動通信ネットワ ークシステムのHAおよび移動情報端末間の通信に用い

である。 IPバージョン4 (IPv4) におけるモバイ ルIP (モバイルIPv4) では、User Data Protocol (UDP) パケットとして、登録応答 (RegistrationRe ply)メッセージが送信される。ここでは、本実施の形 態の情報提供サービス機能を実現するため、モバイルI Pv4で規定されている登録応答メッセージの内容の後 に、蓄積/保存しているサービス通知メッセージを添付 する。一方、1Pバージョン6 (1Pv6) におけるモ バイルIP(モバイルIPv6)では、登録応答(Bind ing Acknowledge) メッセージが、宛先オプション (Des tination Option)という、IPv6ヘッダオプション で通知される。サービス通知メッセージは、そのIPv 6ヘッダに、登録応答に用いるオプションヘッダを加え てサービス通知メッセージを再構築し、この状態で移動 情報端末に通知される。以降、特に区別せずにモバイル IPと記述した場合は、モバイルIPv4とモバイルI Pv6の双方を表すこととする。

【0035】つぎに、上記のように、移動情報端末60 が移動通信ネットワーク1に接続されていない場合、移 動情報端末60では、モバイルIP手順にしたがって、 自身の現在位置をHA20に登録するための登録メッセ ージを送信する。そして、このメッセージを受け取った HA20では、移動情報端末60に対して上記登録応答 メッセージを送信する。このとき、HA20では、上記 蓄積しておいたサービス通知メッセージを、図2に示す ように登録応答メッセージに添付して送信する。

【0036】登録応答メッセージを受け取った移動情報 端末60では、そのなかに添付されたサービス通知メッ セージの内容を、適切なアプリケーションを用いて表示 する。ただし、このサービス通知メッセージが、サービ スの内容が更新されたことをユーザに通知することを目 的としたメッセージであった場合は、移動情報端末60 を持つユーザが、任意のタイミングで更新されたサービ スにアクセスする。

【0037】また、移動情報端末60が長時間にわたっ て移動通信ネットワーク1に接続されていない場合、H A20には、同一サービスに関する複数のサービス通知 メッセージが蓄積されている可能性がある。このような 場合、すべてのサービス通知メッセージを蓄積している 40 と、HA20では、メモリ資源を有効に利用できなくな ってしまう。また、登録応答メッセージのサイズが膨大・ になってしまうことも考えられる。そこで、本実施の形 態においては、たとえば、最新のサービス通知メッセー ジを通知するだけで目的を達成できるようなサービスの 場合、HA20が、最新のサービス通知メッセージだけ を登録応答メッセージに添付して移動情報端末に対して 送信する。このように、本実施の形態においては、HA 20が、サービスサーバから受け取ったサービス通知メ ッセージのサービス種別を判定する機能を備え、保存が られる「登録応答メッセージ」のフォーマットを示す図 50 必要なメッセージだけを蓄積しておくことで、ユーザへ

のサービス通知メッセージを簡略化でき、さらに、HA 20内における資源の有効活用も実現できる。

【0038】また、移動情報端末60を持つユーザが、 複数のサービスに加入しているような場合には、移動通 信ネットワーク1に接続していない間に、複数のサービ ス通知メッセージが到着する可能性がある。そこで、本 実施の形態においては、HA20が、予め規定された、 もしくはユーザから指定された優先順位したがって、到 着した情報を取捨選択する。これにより、HA20が送 信する登録応答メッセージのサイズを限定できるため、 残ったネットワークリソースを有効的に利用することが できる。

【0039】また、サービスによっては、サービス通知メッセージの内容に有効期間が含まれている場合がある。そこで、本実施の形態では、HA20が、サービス通知メッセージに含まれる有効期間、もしくはユーザ要求による有効期限、の範囲にあるサービス通知メッセージだけを蓄積する。これにより、ユーザに通知するサービス通知メッセージを厳選でき、さらに、登録応答メッセージのサイズを限定できるため、残ったネットワークリソースを有効的に利用することができる。また、同時に、HA20内のメッセージ蓄積量も制限できるため、HA20内のリソースも有効的に利用することができる。

【0040】このように、本実施の形態においては、移動通信ネットワーク1に接続していない移動情報端末60に対するサービス通知メッセージを、HA20が蓄積/保存することとしているため、サービスサーバ51がメッセージを再送する必要がなく、さらに、移動情報端末60が移動通信ネットワーク1に接続しているかどうかを判断する必要もない。そして、移動情報端末60が電源を切っている場合、または、電波状況が悪いような場合においても、HA20が、ユーザに対してサービス通知メッセージを確実に転送する。これにより、移動情報端末までのデータ転送にモバイルIPを用いている場合においても、ユーザに対して円滑な情報提供サービスを提供することができる。

【0041】実施の形態2. 前述の実施の形態1では、サービスサーバ51からのサービス通知メッセージを日A20が蓄積し、移動情報端末60に対する登録応答メッセージに当該サービス通知メッセージを派付するようにしたものであるが、本実施の形態では、ネットワークリソースおよびHA20内のリソースを有効利用するという観点から、サービス通知メッセージを簡略化し、その簡略化情報を登録応答メッセージに添付する。

【0042】なお、本実施の形態における移動通信ネットワークシステムに構成については、前述の実施の形態1(図1参照)と間様であるため、同…の符号を付してその説明を省略する。ここでは、前述の実施の形態1と異なる部分について説明する。

10

【0043】図3は、本実施の形態の登録応答メッセージのフォーマットを示す図である。この登録応答メッセージでは、まず、サービス通知メッセージの内容が以降に続くことを示すためのサービスメッセージ識別ヘッダがあり、そのつぎに実際のサービス通知メッセージが後続する。図3において、EMは電子メール通知の有り無しを通知するビットを表しており、たとえば、"1"であれば、電子メール通知があることを表し、"0"であれば、電子メール通知がないことを表す。同様に、その他のビットについても、サービス単位に関連付けておく必要がある。

【0044】また、サービス通知メッセージの内容が更新されたことを通知するだけで目的を達成できるようなサービス(例:メール到着、株式情報更新)であれば、すなわち、サービス通知メッセージを受けたユーザが後から任意にその内容を確認できるようなサービスであれば、サービスサーバ51からのサービス通知メッセージをそのままユーザに転送しなくてもよい。換雷すれば、図3に示すような登録応答メッセージの各ビットと、サービスと、を予め関連付けておけば、たとえば、1ビットでも、サービス通知メッセージの目的は達成できる。【0045】このように、本実施の形態においては、登録応答メッセージをさらに簡略化する構成としたため、ネットワークリソースおよびHA20内のリソースをさらに有効的に利用することが可能となる。

#### [0046]

【発明の効果】以上、説明したとおり、本発明によれば、移動通信ネットワークに接続していない移動情報端末に対するサービス通知メッセージを、移動情報端末管 理装置が蓄積/保存することとしているため、サービスサーバがメッセージを再送する必要がなく、さらに、移動情報端末が移動通信ネットワークに接続しているかどうかを判断する必要もない。そして、移動情報端末が電源を切っている場合、または、電波状況が悪いような場合においても、移動情報端末管理装置が、ユーザに対してサービス通知メッセージを確実に転送する。これにより、移動情報端末までのデータ転送にモバイル1Pを用いている場合においても、ユーザに対して円滑なサービスを提供可能な移動通信ネットワークシステムを得るこ40とができる、という効果を奏する。

【0047】つぎの発明によれば、移動情報端末の電源が切断されている場合や、移動情報端末がネットワークに接続されていない場合においても、継続的にサービスを提供可能な移動通信ネットワークシステムを得ることができる、という効果を変する。

【0048】つぎの発明によれば、移動情報端末に対するサービス通知メッセージを、移動情報端末管理装置が蓄積/保存することとしているため、サービスサーバが、メッセージを再送する必要がなく、さらに、移動情 50 報端末が移動通信ネットワークに接続しているかどうか を判断する必要もない移動通信ネットワークシステムを 得ることができる、という効果を奏する。

【0049】つぎの発明によれば、蓄積したサービス通 知メッセージを、登録応答メッセージに添付するため、 ネットワークリソースを有効的に利用することが可能な 移動通信ネットワークシステムを得ることができる、と いう効果を奏する。

【0050】つぎの発明によれば、移動情報端末管理装 置が、サービスサーバから受け取ったサービス通知メッ セージのサービス種別を判定する機能を備え、保存が必 要なメッセージだけを蓄積しているため、ユーザへのサ ービス通知メッセージを簡略化でき、さらに、移動情報 端末管理装置内における資源の有効活用を実現可能な移 動通信ネットワークシステムを得ることができる、とい う効果を奏する。

【0051】つぎの発明によれば、移動情報端末管理装 置が、予め規定された、もしくはユーザから指定された 優先順位したがって、到着した情報を取捨選択すること で、送信する登録応答メッセージのサイズを限定できる ことが可能な移動通信ネットワークシステムを得ること ができる、という効果を奏する。

【0052】つぎの発明によれば、移動情報端末管理装 置が、サービス通知メッセージに含まれる有効期間、も しくはユーザ要求による有効期限、の範囲にあるサービ ス通知メッセージだけを蓄積する。これにより、ユーザ に通知するサービス通知メッセージを厳選でき、さら に、登録応答メッセージのサイズを限定できるため、残 ったネットワークリソースを有効的に利用することが可 能な移動通信ネットワークシステムを得ることができ る、という効果を奏する。また、同時に、移動情報端末 管理装置内のメッセージ蓄積量も制限できるため、移動 情報端末管理装置内のリソースについても有効的に利用 可能な移動通信ネットワークシステムを得ることができ る、という効果を奏する。

【0053】つぎの発明によれば、登録応答メッセージ をさらに簡略化する構成としたため、ネットワークリソ ースおよび移動情報端末管理装置内のリソースをさらに 有効的に利用することが可能な移動通信ネットワークシ ステムを得ることができる、という効果を奏する。

【0054】 つぎの発明によれば、移動情報端末までの データ転送にモバイルIPを用いている場合において も、ユーザに対して円滑なサービスを提供可能な移動情 報端末管理装置を得ることができる、という効果を奏す

【0055】つぎの発明によれば、移動情報端末に対す るサービス通知メッセージを蓄積/保存することとして いるため、サービスサーバが、メッセージを再送する必 要がなく、さらに、移動情報端末が移動通信ネットワー クに接続しているかどうかを判断する必要もない。これ 50 により、サーバの処理を大幅に低減させることが可能な

移動情報端末管理装置を得ることができる、という効果 を奏する。

12

【0056】つぎの発明によれば、蓄積したサービス通 知メッセージを、登録応答メッセージに添付するため、 ネットワークリソースを有効的に利用することが可能な 移動情報端末管理装置を得ることができる、という効果 を奏する。

【0057】つぎの発明によれば、サービスサーバから 10 受け取ったサービス通知メッセージのサービス種別を判 定する機能を備え、保存が必要なメッセージだけを蓄積 しているため、ユーザへのサービス通知メッセージを簡 略化でき、さらに、資源の有効活用を実現可能な移動情 報端末管理装置を得ることができる、という効果を奏す

【0058】 つぎの発明によれば、予め規定された、も しくはユーザから指定された優先順位したがって、到着 した情報を取捨選択することで、送信する登録応答メッ セージのサイズを限定できるため、残ったネットワーク ため、残ったネットワークリソースを有効的に利用する 20 リソースを有効的に利用することが可能な移動情報端末 管理装置を得ることができる、という効果を奏する。

> 【0059】つぎの発明によれば、サービス通知メッセ ージに含まれる有効期間、もしくはユーザ要求による有 効期限、の範囲にあるサービス通知メッセージだけを蓄 積する。これにより、ユーザに通知するサービス通知メ ッセージを厳選でき、さらに、登録応答メッセージのサ イズを限定できるため、残ったネットワークリソースを 有効的に利用することが可能な移動情報端末管理装置を 得ることができる、という効果を奏する。また、同時 30 に、メッセージ蓄積量も制限できるため、内部のリソー スについても有効的に利用可能な移動情報端末管理装置 を得ることができる、という効果を奏する。

【0060】つぎの発明によれば、登録応答メッセージ をさらに簡略化する構成としたため、ネットワークリソ ースおよび内部のリソースをさらに有効的に利用するこ とが可能な移動情報端末管理装置を得ることができる、 という効果を奏する。

【0061】つぎの発明によれば、データ転送にモバイ ルIPを用いている場合においても、ユーザに対して円 40 滑なサービスを提供可能な移動情報端末を得ることがで きる、という効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明にかかる移動通信ネットワークシステ ムの構成を示す図である。

【図2】 本発明にかかる移動通信ネットワークシステ ムのHAおよび移動情報端末間の通信に用いられる「登 録応答メッセージ』のフォーマットを示す図である。

【図3】 実施の形態2における登録応答メッセージの フォーマットを示す図である。

【図4】 従来の移動通信ネットワークシステムの構成

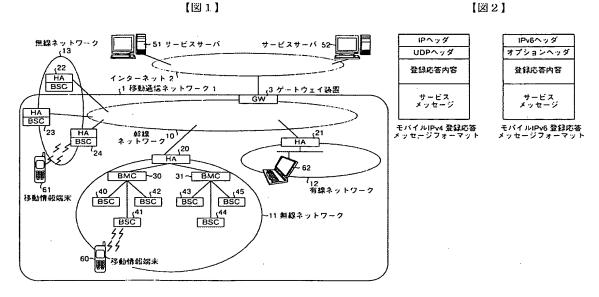
を示す図である。

# 【符号の説明】

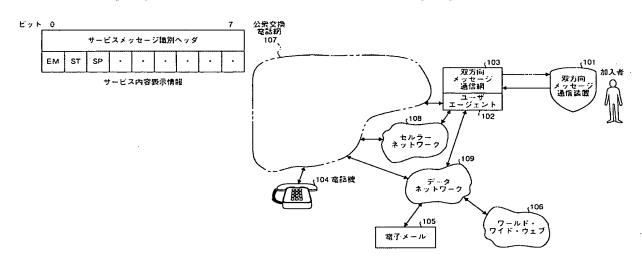
- 1 移動通信ネットワーク、2 インターネット、3 ゲートウェイ装置、10 幹線ネットワーク、11,1
- 3 無線ネットワーク、12 有線ネットワーク、2.\* 1 移動情報端末、62 ノートパソコン。

\* 0, 21 移動情報端末管理装置(HA)、22, 2 3,24 移動情報端末管理装置、30,31 基地周 管理装置 (BMC)、40,41,42,43,44, 45 基地周、51,52 サービスサーバ、60,6

【図1】



【図3】 【図4】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.

識別記号

FΙ

テーマコード(参考)

H 0 4 L 12/54

12/58

HO4L 11/20

H 0 4 Q 7/04

101A

F

Fクーム(参考) 5K030 GA16 HA08 HC01 HC09 HD03 JA02 JL01 JT03 LA08 LB02

LDII

5K033 AA09 CB01 CB14 CC01 DA01

DA19 DB12 DB17 DB20 DB25

**EA07** 

5K067 AA34 BB04 BB21 DD17 DD51

EE02 EE10 EE16 FF02 FF23

HH05 HH17 HH23 HH24